

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

団体名 大分市大南地区文化財同好会
代表者名 会長 西 哲弘
所在地 大分市大字中戸次 4491-2
(大分市大南公民館内)
電話 097-597-0259

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 大南地区文化財等保存及び継承事業
2. 事業の概要 大南地区では、多くの歴史や文化財・史跡・民俗資料・名勝等があり、これらを調査研究し、地域住民や地区外からの来訪者を対象に、講演会や史跡等の案内、機関誌「落穂」の発刊、文化財の清掃作業等に取り組み、先人たちが残した貴重な文化財の維持、保存を図るとともに若い世代や次世代に調査資料等を引き継ぎ、故郷を愛する精神を育て、地域の活性化に繋げる。
3. 事業費 290,000円
4. 交付申請額 170,000円
5. 概算交付 概算交付を希望する。
概算交付を希望しない。
※注意 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。
6. 添付書類 (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
(2) 事業計画書(様式2)
(3) 収支予算書(様式3)
(4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
(5) 誓約書(様式5)
(6) 活動目標設定書(様式6)
(7) 規約、会則、定款等の写し
(8) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
- (ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団体調査書

1 団体の概要

団体名	(ふりがな) おおいたしだいなんちくぶんかざいどうこうかい 大分市大南地区文化財同好会			
事務所の所在地	〒879-7761 大分市大字中戸次4491-2			
	電話	097-597-0259	FAX 097-597-6605	
代表者氏名	(ふりがな) にし てつひろ 西 哲弘	団体構成員数	45人	
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(氏名)	携帯		
	(住所)	FAX		
	(電話)	E-mail		
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	6	その他の分野 2・3	
設立年月日	昭和39年6月1日	会報等の発行	有 (年1回発行) ・ 無	
ホームページ	「大野川合戦まつり」にリンクする予定	E-mail	無	
主な活動地域	大南地区 (戸次校区・判田校区・竹中校区・吉野校区)			
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	大南地区内の文化財・天然記念物・史跡・民俗資料・名勝等を調査研究し、講演会や広報活動により、小中高生や地域住民及び大分市民に情報発信することで、若い世代に受け渡し、青少年に夢を与えるとともに、文化財等を保存・継承することを目的に事業を展開している。			
これまでの主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	平成29	「落穂」第83号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内等	16回	716名
	平成30	「落穂」第84号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内等	15回	689名
	令和元	「落穂」第85号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内等	29回	733名
	令和2	「落穂」第86号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内等	18回	573名
	令和3	「落穂」第87号の編集発刊、講演会、史跡調査・案内、県内外者史跡案内等	20回	521名
これまでに補助や委託を受けた実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額
	平成30	大分市	1%応援事業	148,331円
	令和元	大分市	1%応援事業	170,000円
	令和2	大分市	1%応援事業	161,303円
	令和3	大分市	1%応援事業	170,000円

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予 算 額 (千円)
1%応援事業補助対象 事業を記載 大南地区 文化財等保存 及び継承事業	地域・市民を対象 に地域の歴史を 学ぶ勉強会・体験 学習の開催	5月 ～ 2月	大南公民館 大南市民センター 小・中学校	500人	18	15
	ウォーキング大 会及び観光客等 の説明案内	通 年	大南地区内 の史跡	200人	4	20
	機関誌「落穂」 88号発刊 及び リーフレットの作成	5月、9月 12月、3月	大南市民センター 大南公民館	30人	6	170
	史跡等清掃・草刈 り整備、資料保存	6月 11月	鶴賀城他	20人	6	65
	合戦まつりの開 催時、来訪者に 「戸次川の合戦」 の史実等の説明	11月の 第2土曜日	大野川合戦 まつり会場	200人 (来場者)	1 (随時対応)	20
小計					35 (a)	290 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者 の予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予算額 (千円)
会員研修 交流事業	総会や研修等 で会員の相互 研鑽を図る	6月、9月	大南市民 センター、 大南公民館	80人	2	20
小計					2 (b)	20 (d)

合計	(a) + (b) 37	(c) + (d) 310
----	-----------------	------------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (a) + (b)	(c) / (c) + (d)
	95% (A)	94% (B)
全活動に占める公益的活動の割合 $\{(A) + (B)\} \div 2 \times 100$ ※ 小数点以下は四捨五入してください。	95%	

事業計画書

事業の名称	大南地区文化財等保存及び継承事業	
事業内容	主な対象者	大南地区内外の大分市民、国会図書館、県立図書館、市民図書館
	内容	<p>○大南地区内の文化財・天然記念物・史跡・民俗資料・名勝等を調査・研究し、機関誌「落穂88号」に掲載し情報発信する。</p> <p>○県内外から訪れた方々に史跡等の案内を年間通じて行う。</p> <p>○小中高生や会員等に講演や研修会を実施、また、小学生向けの歴史のリーフレットの作成。若い世代に引き継ぎ青少年に夢を与えるとともに、文化財を保存・継承することを目的に事業を展開している。</p>
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月)	<p>内容</p> <p>5月 令和4年度役員会及び機関誌「落穂」編集部会及び調査部会 " 小学生向けの歴史リーフレット編集会議①</p> <p>6月 令和4年度総会 " 鶴賀城跡・鏡城跡の清掃、草刈り活動</p> <p>7月 小学生向けの歴史リーフレット第2回編集会議</p> <p>8月 役員会及び小学生向けの歴史リーフレット編集会議②</p> <p>10月 大南公民館主催の大南地区の小学生を対象にした体験学習や行事の一環として、歴史学習を実施予定</p> <p>11月 役員会 " 鶴賀城・鏡城跡・合戦まつり会場等の清掃、草刈り活動 " 大野川合戦まつりでの「戸次川の合戦」のガイダンス " 令和4年度研修会及び講演会 " 国会、県立、市民図書館への機関誌「落穂」の寄贈</p> <p>12月 機関誌「落穂89号」編集会議① " 小学生向けの歴史リーフレット発刊・配布</p> <p>2月 役員会</p> <p>3月 機関誌「落穂89号」編集会議②</p> <p>※年間を通じて 会員による文化財・史跡の調査及び保存等を行う。 大野川合戦まつりの開催時、県内外からの観光客を対象に、「戸次川の合戦」の古戦場跡などの史跡巡りを実施し、案内や説明を行う。</p>
広報計画・方法	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p>機関誌「落穂」を会員・関係機関への配布、新聞・インターネットでの情報発信。大野川合戦まつりでのガイダンス時の広報。</p>	
新規事業、継続事業の別	<p>※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。</p>	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか、簡潔明瞭に記入してください。	<p>①大南地区内の文化財・天然記念物・史跡・民俗資料・名勝等を調査研究し、機関誌「落穂」に記録することにより、後世に継承することができる。</p> <p>②地域住民に文化財等の保護を図ることができる。</p> <p>③小中学生に地域の文化財等の大切さを教え、郷土愛を育てることができる。</p> <p>④県内外の来訪者に史跡等の案内をすることにより、地域の活性化に繋がる。</p>	

収支予算書

事業の名称： 大南地区文化財等保存及び継承事業

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	170,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	100,000	2,000円×50人
事業収入	20,000	「落穂」販売
その他		
合 計	290,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	20,000	講師謝金 (県内2名)
旅 費		
消 耗 品 費	10,000	コピー用紙、文具類、清掃道具他
燃 料 費	20,000	草刈り機燃料費 (史跡周辺整備)
食 糧 費	10,000	草刈り業務お茶代
印 刷 製 本 費	175,000	「落穂88号」発刊、小学生向けのリーフレット等
通 信 運 搬 費	15,000	切手・ハガキ代
広 告 料		
保 険 料		
手数料・委託費	40,000	写真データ保存作成委託等
使用料・賃借料		
原 材 料 費		
備 品 購 入 費		
合 計	290,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。